

平成27年度函館市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成27年度の給水人口は、前年度に比べ2,830人減少し266,395人となり、給水普及率（給水区域内人口に対する給水人口の割合）は99.9%となった。

また、水道1日平均給水量は、前年度に比べ901立方メートル減少し、92,500立方メートルとなり、温泉1日供給量は、前年度に比べ1立方メートル増加し、3,850立方メートルとなった。

事業収益については、給水需要の減少による水道料金の減少等により、前年度に比べ19,233,346円の収入減（0.4%減）となり、総額で4,569,589,569円となった。

事業費用については、退職給付費の減少等により、前年度に比べ1,183,711,403円の支出減（21.9%減）となり、総額で4,209,379,534円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ1,164,478,057円増加し、360,210,035円の純利益を生じた。

建設改良事業については、売電設備事業において小水力発電設備整備工事で、平成26年度からの継続事業が完了したほか、原水及び浄水施設事業では赤川低区浄水場2系ろ過池の整備等を、配水施設事業では配水管整備事業等を、簡易水道施設事業では恵山東部簡易水道施設機械電気計装設備の更新等を、温泉供給設備事業では温泉供給管の布設替工事等を予定どおり施行した。